



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

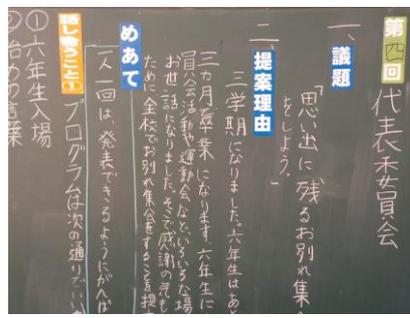
令和5年2月1日 49号 文責 校長 岩下裕之介

代表委員会

1月23日（月）、代表委員会を行いました。議題は、『思い出に残るお別れ集会をしよう』で、「この1年間、全校のために活躍してくれた6年生に感謝の気持ちを伝えたいから」という運営委員会からの提案でした。そのため、議長団も、参加者も3・4・5年生でした。さらに、3・4・5年生の教室ともリモートでつないで代表委員会の様子を視聴しました。今回、議長団の立派な態度からは、事前の準備をしっかりとっていたことが伝わりました。参加した子どもたちは、学級で話し合った意見を伝えるだけでなく、相違した意見に対してもより良い考えを発言するなど、積極的な姿を見ることができました。代表委員会を参観していた教頭からは、

- ① これからお別れ集会に向けての準備を各学級で協力して思いを込めて進めること
- ② 日々の姿で、6年生が実践していた一日一善やあいさつ、お手本の姿を引き継ぎ、実践する姿を見せることが感謝の気持ちを伝える行動であること

を伝えました。真剣に話を聞く姿に口石小学校の新時代もすぐそこまできていると頼もしく感じた時間でした。6年生の1年間の頑張りが確実につながっていくはずです。残り約2か月、6年生にたくさんのありがとうを届けることができることでしょうか。今から楽しみです。



大雪でのうれしい話

1月24日（火）からの大雪で、1月25日（水）は、3時間目からの授業開始となりました。学校も朝は雪で真っ白で、所々道が凍っているところがありました。すると、早めに登校

してきた6年生のこどもたちと、その姿を見た5年生のこどもたちが中心になって、みんながすべって転ばないようにと、コーンで表示をつけてくれたり、滑りやすい所を整備してくれたりとしてくれました。

4月からは最高学年になる5年生が、意識を高くして動いてくれる姿がとても頼もしく感じました。今まで6年生がいつも「学校のために！」と率先して動いてくれていた姿勢を受け継ごうとがんばっています



給食集会

1月24日～30日は、全国学校給食週間です。1月25日（水）に、各教室で給食集会を実施しました。給食委員会の子どもたちが作ってくれた紙芝居とクイズを視聴した後、食べ物の大切さ、食を楽しむこと、感謝の気持ちについて考えました。給食集会での学習を通して、栄養教諭や調理員さんはもちろんのこと、パン屋さんや牛乳屋さん、食材を運んでくださる方など、自分たちが会ったことはないけど、たくさんの方々のお陰で毎日の給食が食べられることに改めて気づいていました。

これからも感謝の気持ちを忘れずに、給食を大切にしていきたいと思います。



活躍する子供たちの紹介

第46回佐世保市幼・小・中学生空手道大会

第三位 1年

第三位 3年

